

救急車の呼びかた

救急車は、緊急を要する重症な人を搬送するための車です。「けいれんが止まらない」「呼吸が苦しい」「意識がない」「激痛（腹痛、頭痛）で苦しんでいる」「痛みのひどいやけど」など、いつもと様子が違う場合や様子がおかしい場合には、次の要領で落ち着いて通報してください。



- ①119番に電話する。
- ②「火災ですか」「救急ですか」と尋ねられるので、「救急です」と伝える。
- ③救急車に来てほしい住所を伝える。
（住所は必ず市町村名から伝えてください。
所在地がわからない場合は、近くの大きな建物、
交差点など目印になるものを伝えてください。）
- ④具合の悪い方の症状を伝える。
- ⑤具合の悪い方の年齢を伝える。
- ⑥あなたのお名前と連絡先を伝える。
（その他、詳しい状況、持病、かかりつけの病院
などについて尋ねられる場合があります。答え
られる範囲で伝えてください。）

救急隊員が到着したら

容態の変化、応急手当の内容、持病名、内服中の薬などを伝えましょう。

※携帯電話から119番通報する場合の注意事項

市境や県境の通報の場合、携帯電話会社のアンテナ受信状況により、他市に要請が入ってしまう可能性があります。